

2011 発行

1月
号

愛媛高次脳機能障害者
を支援する会「あい」
連絡先(0897-56-7083)
西条市福武甲 537-7
平成 22 年 12 月 25 日



高次脳機能障がい者は、どんなに理解のある人や、家族との間にも、障がい者と健常者との見えない(気付かない)壁がある。そのことで脳疲労が蓄積する。当事者同士だと感覚的に受け入れ、分かり合えるものがある、心が拓かれる。健常者は身体が疲れるが、高次脳機能障がい者は脳が疲れる事を忘れて下さい。私たちは初心に戻り支援活動を行います。

案内

● 1月定例会

日時 平成23年1月16日(第3日曜日)午後1時～4時
会場 松山市総合福祉センター
内容 家族:近況報告からフリートーキング
当事者:レクレーションを楽しみましょう



● 12月定例会 参加 当事者6人 家族9人 支援者4人 計19人

当事者

越知先生毛利さん徳丸さんのご指導ご支援で、クリスマスケーキ作り
男性グループ 荒っぽい仕上げだけど、キウイ入りの繊細なデコレーション
女性グループ 綺麗な塗りあげで、エコを考慮し、苺・キウイ入りの上品な仕上がり

家族

新しく加入されたIさんのお話、思いなどお聞かせ頂き、思いを新たにしました。
TさんKさんがおいで下さいました。色んな事が重なって、心労の絶えない毎日の様子、みんなでお力になりたいと思いました。是非次回も出席下さい。
近況報告では、共通の話題として当事者への対応について、それぞれ状況の違いを共有しながら活発な話が出来ました。当事者のOさんのお話が、心に滲みしました。
気づかされた事、再確認された事が色々ありました。当事者への対応が今年のテーマです。それぞれタイプは違っていても、睡眠、脳疲労、イライラ、怒りなど共通している問題は沢山あり、共通の話題に少し深く踏み込む事ができました。

報告

合同

テーブル担当者が飲み物、ケーキのオーダーを上手にとられて、皆で美味しくいただきました。山下先生、一色代表の10等分(1個36°)ケーキカットお見事でした。

● 高次脳機能障害支援普及事業第3回研修会 東予地方局 伊予病院 藤田院長 講演
高次脳機能障害について丁寧な説明と各症状への対応を具体的にお話頂き、高次脳機能障害者に、多く関わってこられた臨床経験が、具体的なお話ににじんでいてとても身近に、生活と重ねてお聞きすることが出来ました。会員Mさん、遠路かけつけて、ご参加ありがとうございました。例会にも是非お顔を見せて下さい。

予告

● 2月定例会

日時 平成23年2月20日(第三日曜)午後1時～4時
場所 今治市 今治市総合福祉センター あいらんど今治
内容 家族:近況報告からフリートーキング
当事者:レクレーション



★ご寄付をいただきました、鷲尾雅裕様、ありがとうございました。